

第 2 回 鴻巣市上下水道事業運営審議会 (下水道事業)



令和 7 年 8 月 8 日

普及人口、水洗化人口等

行政区域内人口=117,473人

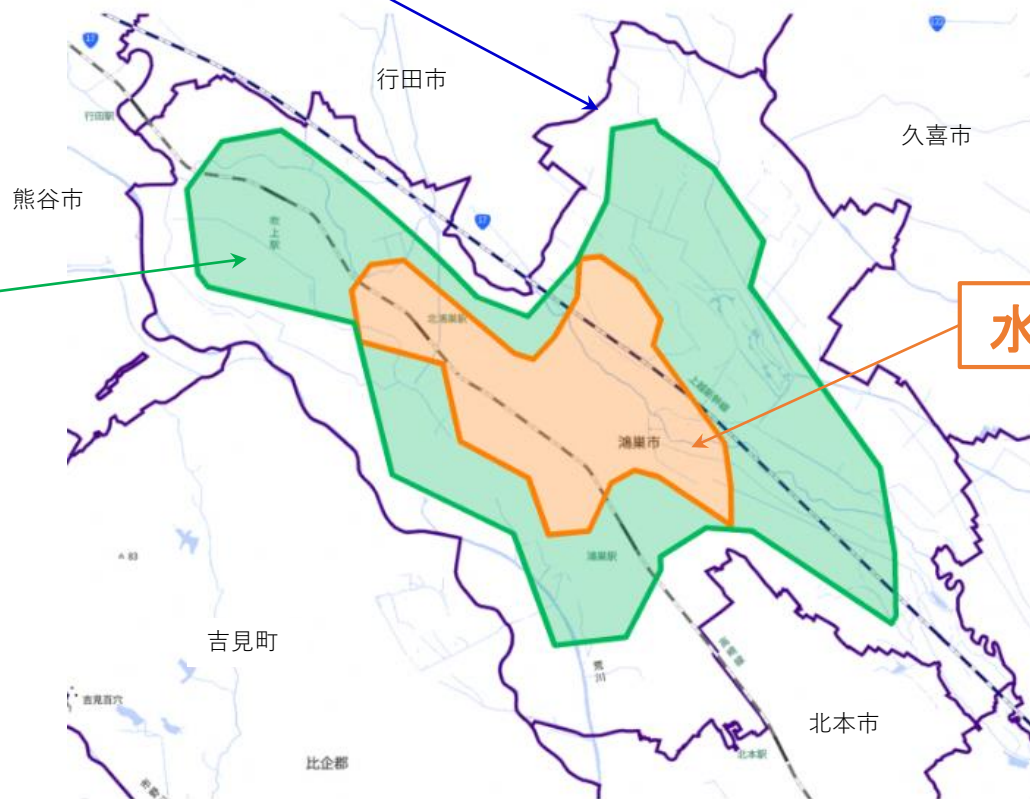
←鴻巣市の人口

下水道が整備され供用が開始された
区域(処理区域内)に住む人の数

处理区域内人口=93,056人

処理区域内で公共下水道
に接続済みの人の数

水洗化人口=87,776人



- ① 行政区域内人口 = 117,473人
 - ② 処理区域内人口 = 93,056人
 - ③ 水洗化人口 = 87,776人
 - ④ 普及率 = ② ÷ ①

$$= 93,056 \div 117,473 \times 100 \div 79.2\%$$
 - ⑤ 水洗化率 = ③ ÷ ②

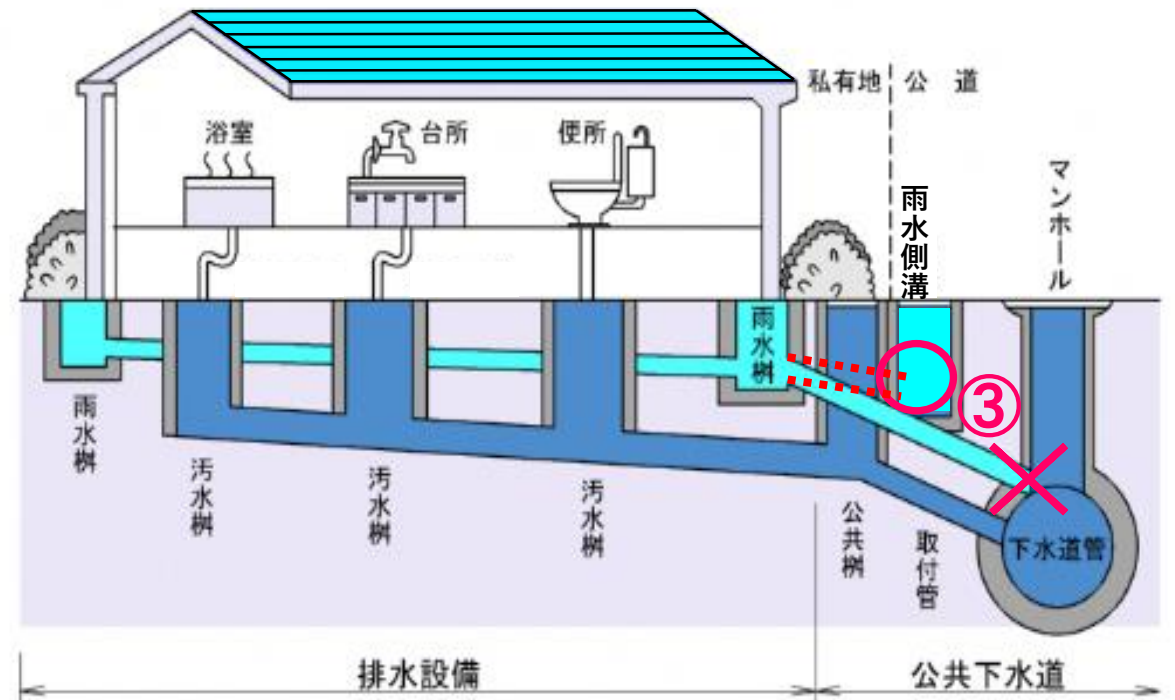
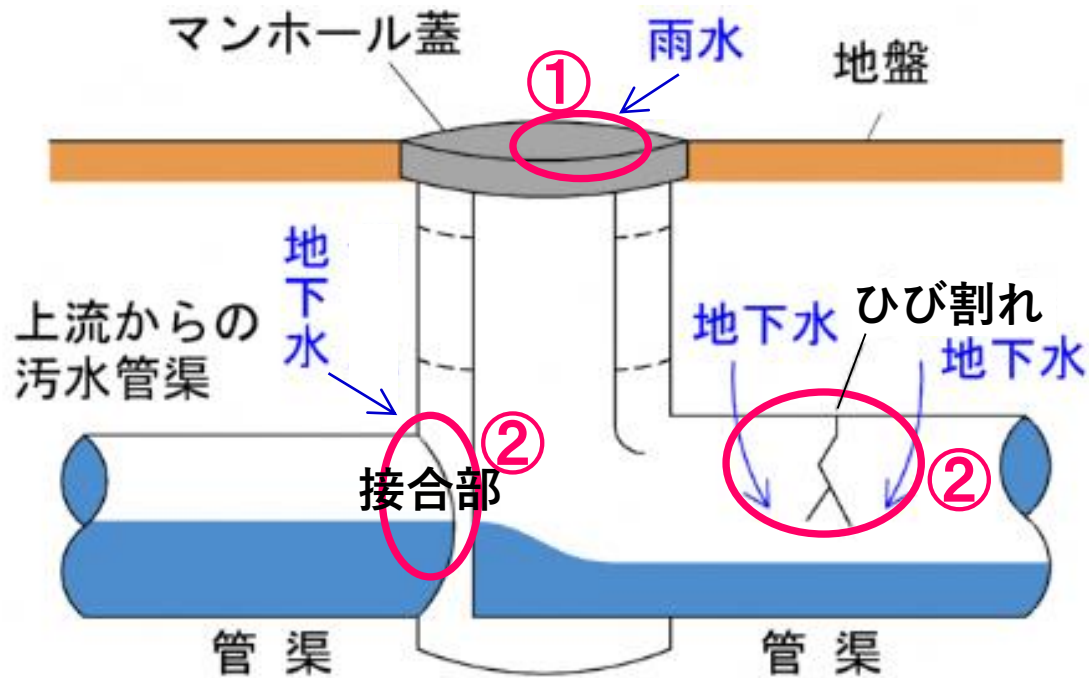
$$= 87,776 \div 93,056 \times 100 \div 94.3\%$$

※各人口は令和7年3月31日現在のもの

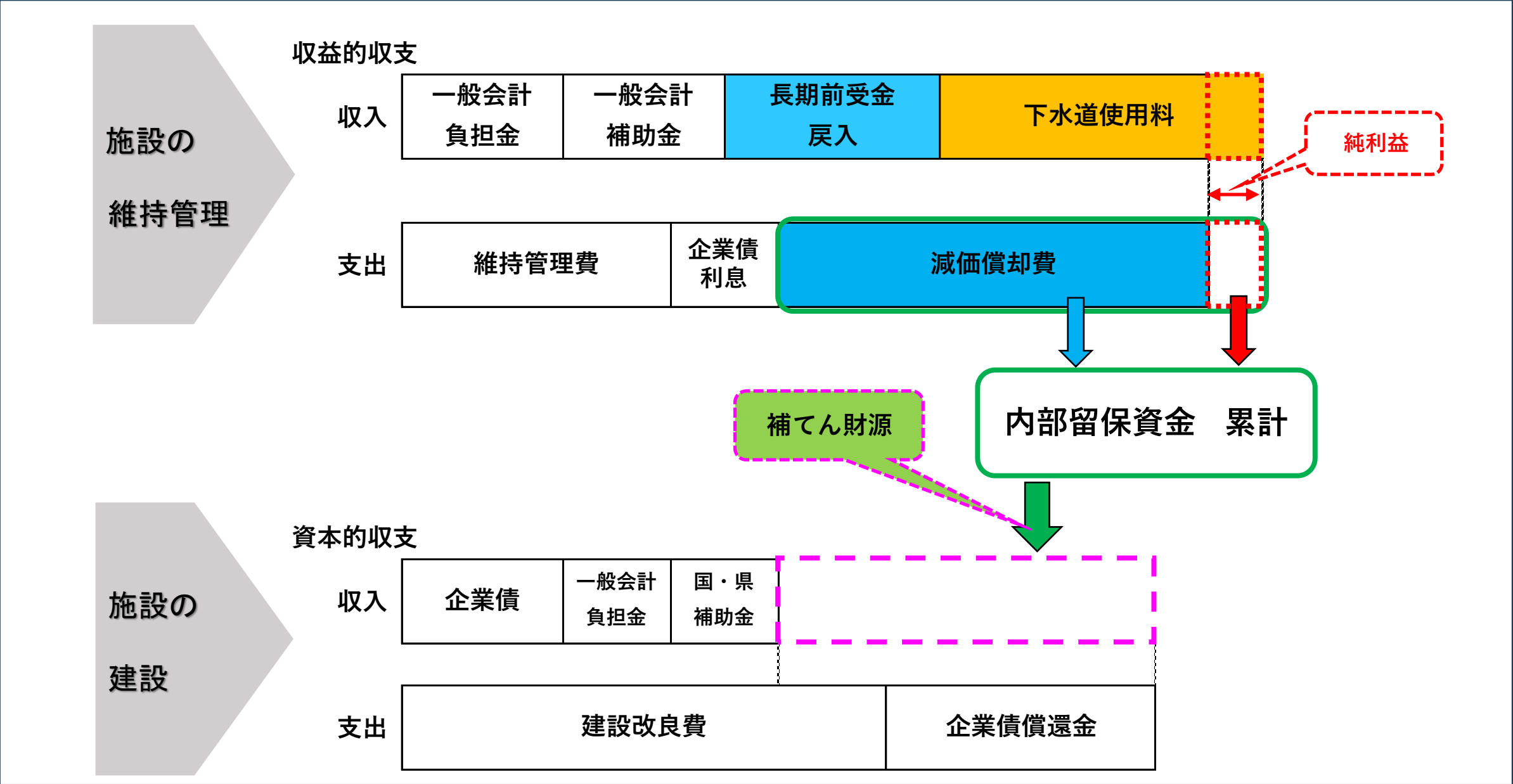
不明水とは

不明水とは、発生源が不明でかつ下水道使用料を徴収できない下水の総称です。

- ① 下水道の污水管へ混入する雨水
- ② 下水道の污水管へ流れ込む地下水
- ③ 雨水ますの誤接続により污水管へ浸入する雨水



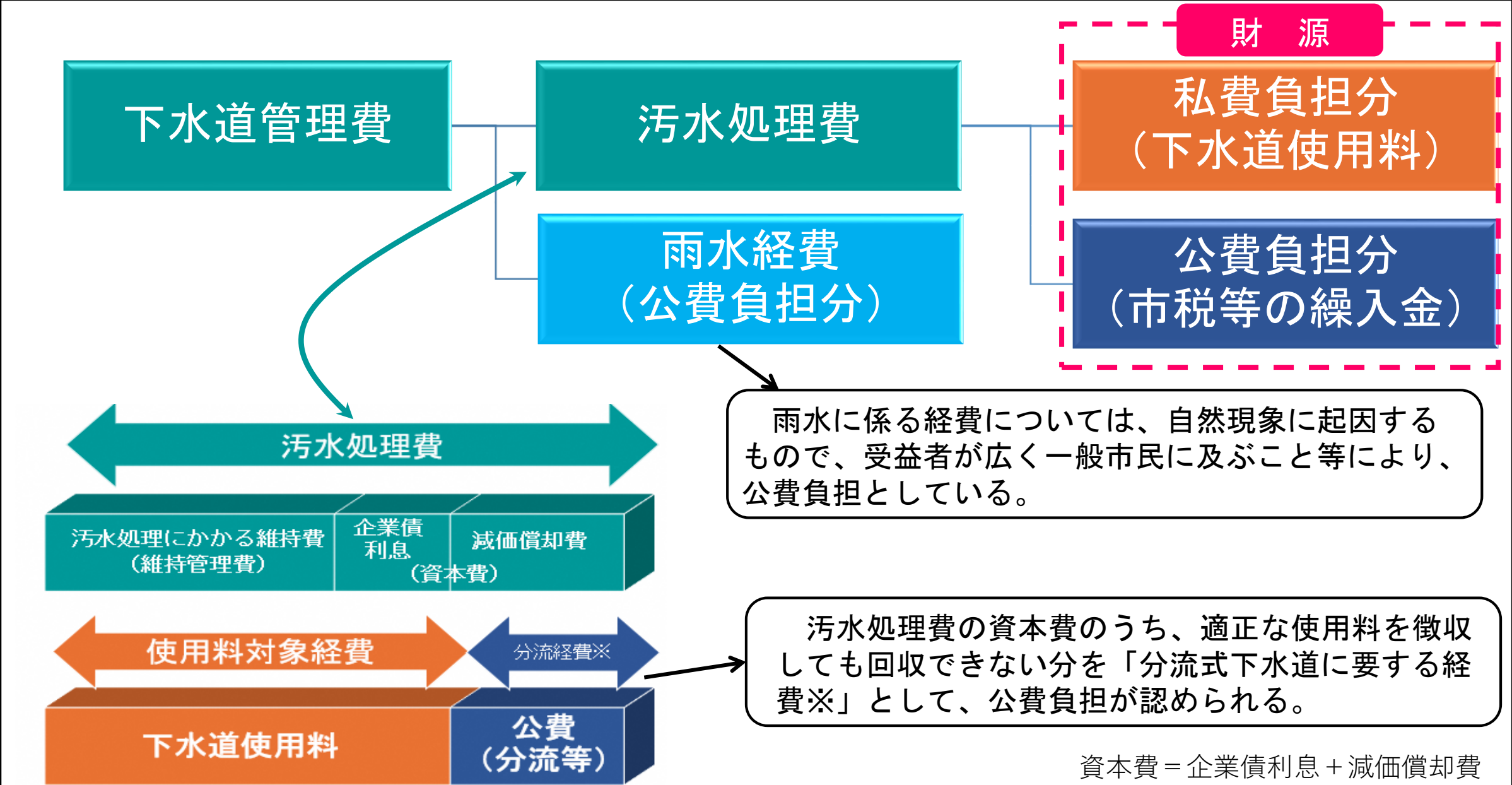
収益的収入・支出、資本的収入・支出



議題（1） 鴻巣市公共下水道事業の 現状と課題



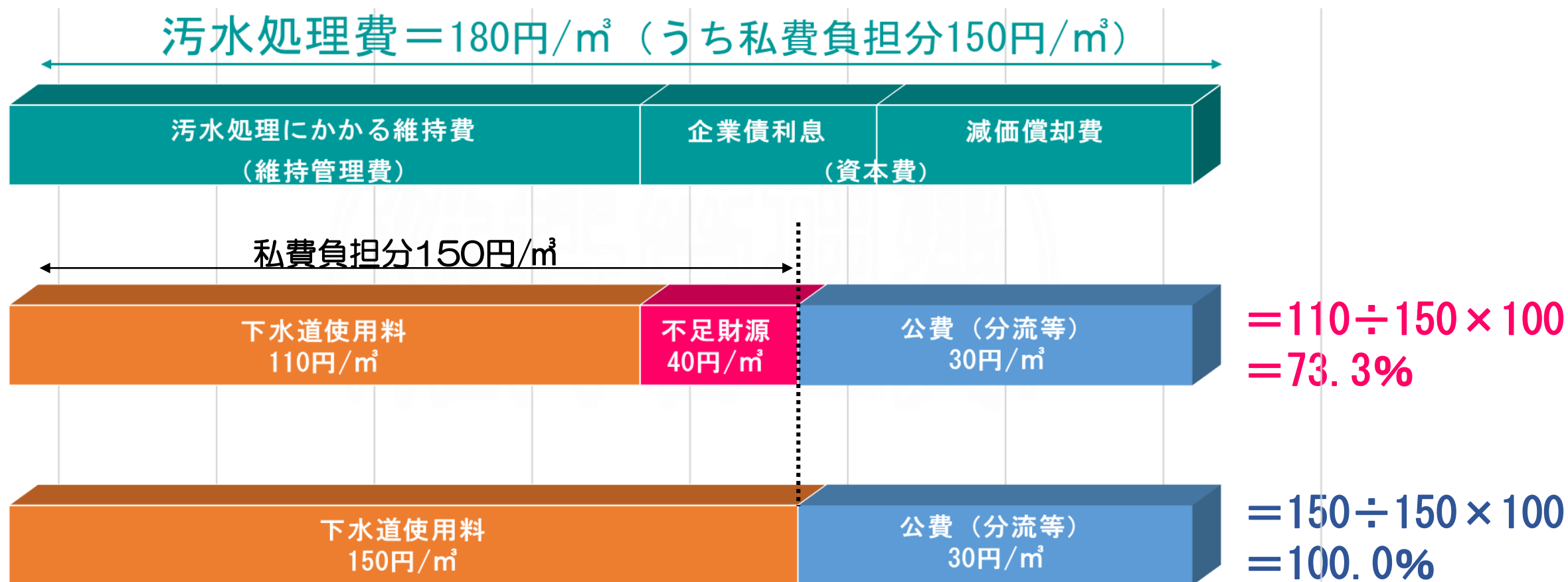
下水道にかかる費用の構成



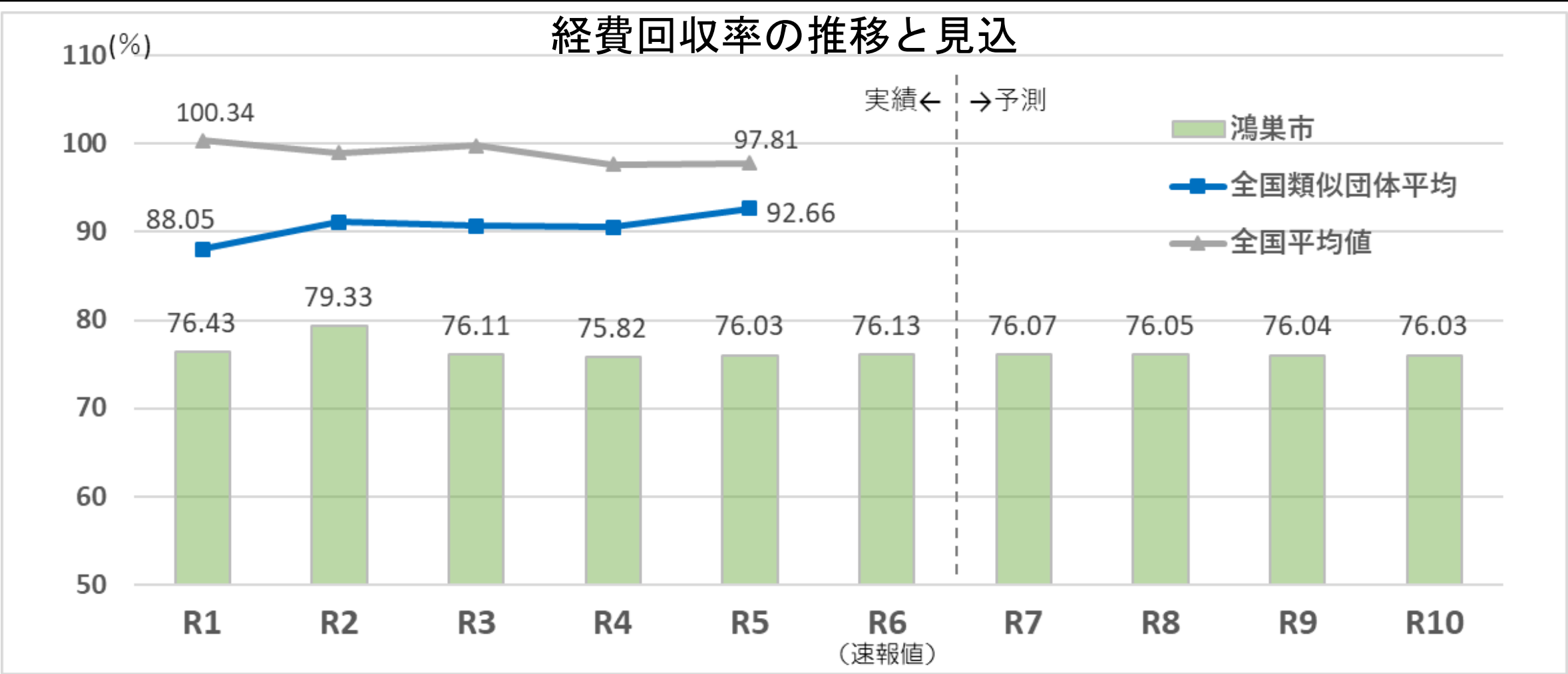
経費回収率とは

- 経費回収率

$$= (\text{下水道使用料収入} \div \text{污水处理費（私費負担分）}) \times 100$$



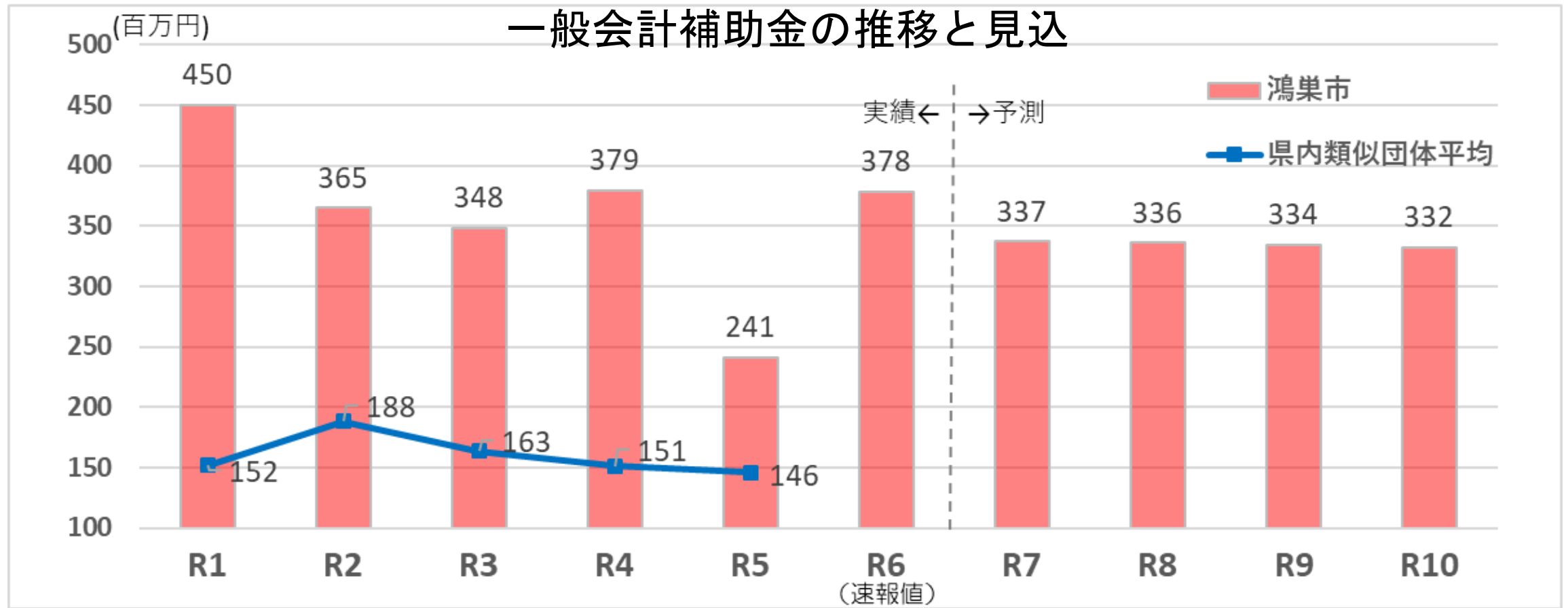
経費回収率の状況



類似団体

「1. 処理区域内人口区分」、「2. 処理区域内人口密度区分」、「3. 供用開始後年数別区分」により類型化されたもの。

一般会計補助金の状況



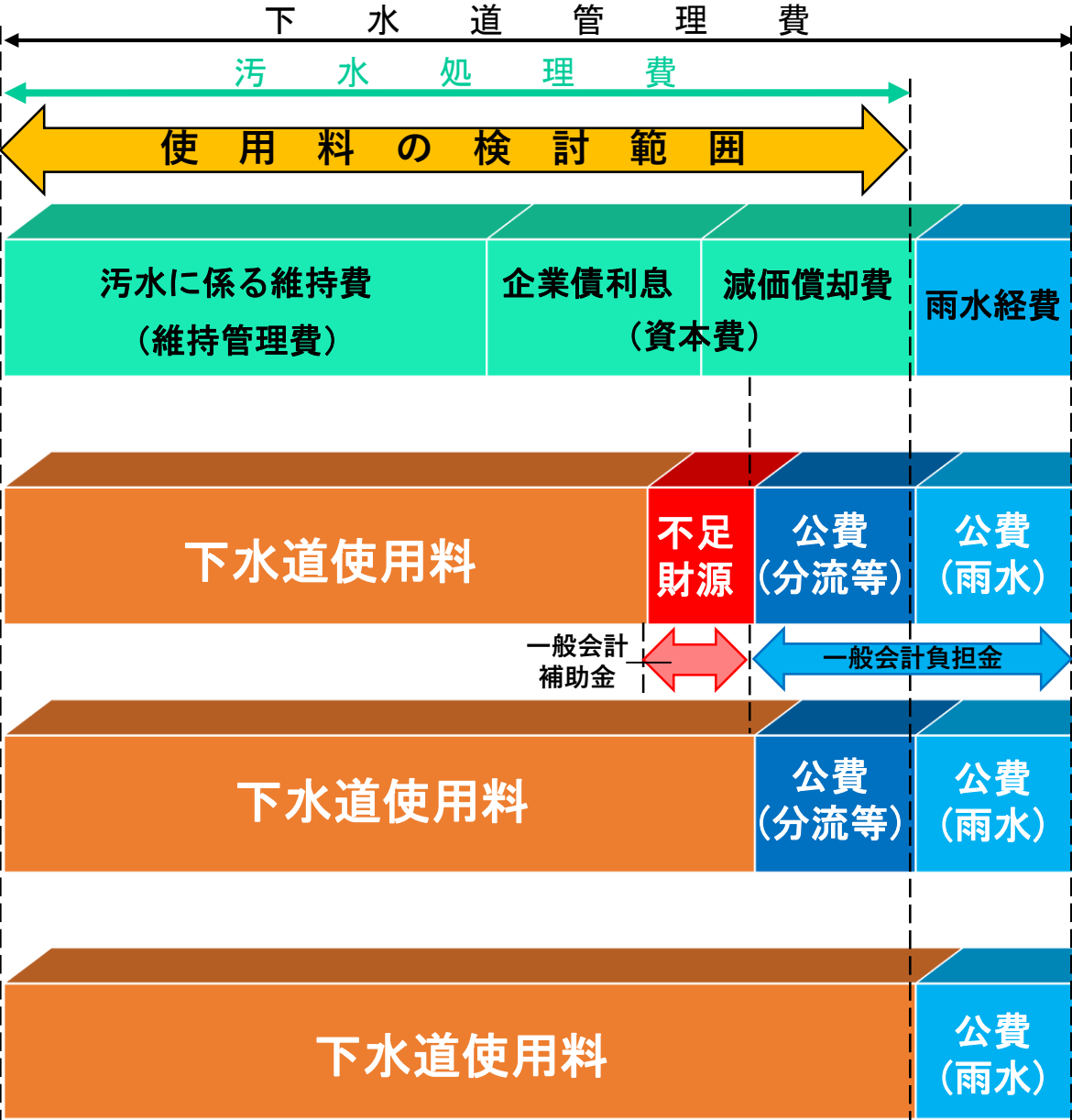
一般会計補助金(基準外繰入金)：国が定めた基準以外の経費に充てるための繰入金。主に収支不足を補うための財源。

一般会計負担金(基準内繰入金)：国が定めた基準で、一般会計において負担するものとしている経費に充てるための繰入金
雨水処理に要する経費・分流式下水道等に要する経費・流域下水道の建設に要する経費 等

議題（2） 目指すべき使用料水準



持続可能な下水道事業経営



雨水に関する経費は一般会計負担金（公費）で賄うため、使用料の検討範囲は全事業費である下水道管理費から雨水経費を差し引いた部分となる

経費回収率＝100%未満
現在の鴻巣市の状況。財源不足を一般会計からの補助金で賄っている

経費回収率＝100%
使用料改定により不足部分が解消され、一般会計からの補助金に依存しない状況

「雨水公費・汚水私費」「受益者負担」の原則の観点では、使用料で全ての汚水処理費を回収することが理想（雨水経費以外の公費ゼロ）。
→長期的に持続可能な事業運営が可能

使用料水準の目標

目標年度 令和10年度

① 経費回収率 を 100%

(令和6年度決算(速報値) 76.13%)

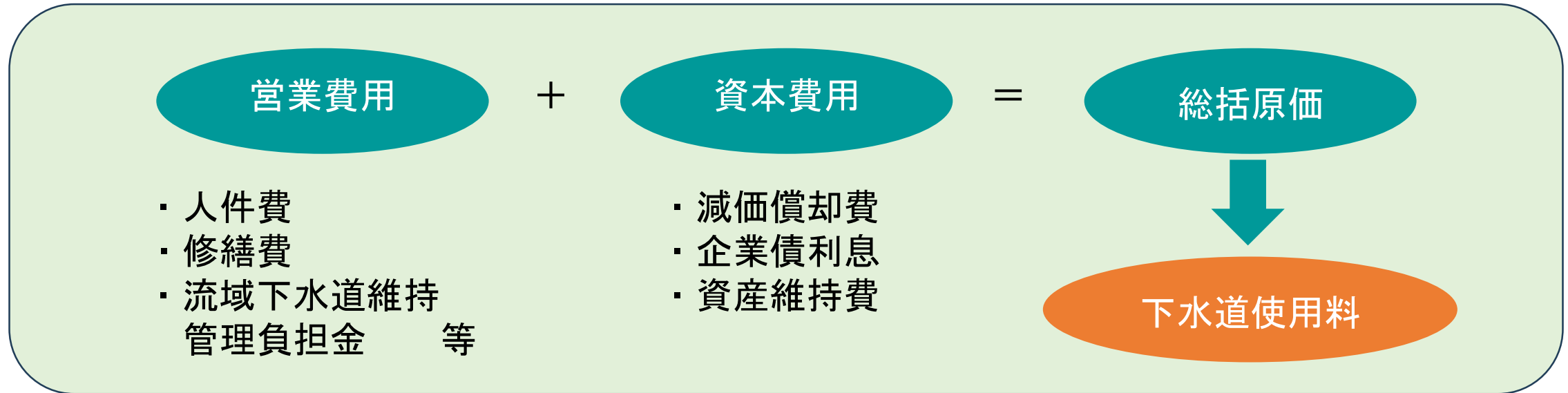
② 一般会計補助金 を 0円

(令和6年度決算(速報値) 約3.8億円)

総括原価について

下水道使用料に求められる「適正な原価」は、営業費用、資本費（支払利息及び減価償却費を計上し、施設の計画的な改修・更新等に必要な費用（資産維持費）を算出・計上します。

これらの費用を合わせた総括原価を算定し、収入の総額が一致するように下水道使用料を試算します。

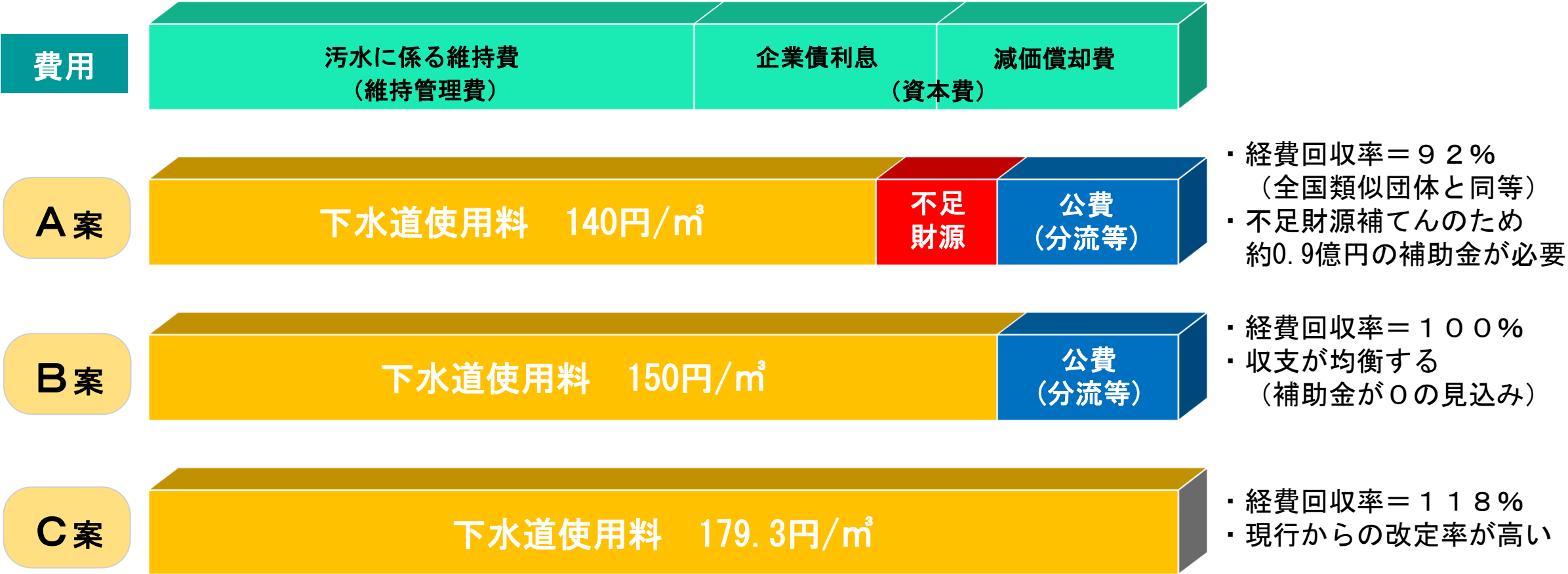


なお、資産維持費とは、下水道施設を長期的に安全かつ安定して運用するために必要な更新・修繕・改良などの費用を指します。

下水道使用料改定案（1/2）

改定案	使用料単価	設定の考え方とシミュレーションの結果	2か月・40m ³ 使用の場合(税込) (3人世帯を想定)
現状 維持	114.0円/m ³	○使用料を改定しない >経費回収率は改善しない >年間約3.1億円の一般会計補助金が必要	4, 6 2 0 円
A 案	140.0円/m ³ (2 3 %UP)	●経費回収率を全国の類似団体の平均（92.7%）と同等とする >経費回収率は約92%となる。 >年間約0.9億円の一般会計補助金が必要	5, 6 8 3 円 (+1,063円)
B 案	150.0円/m ³ (3 2 %UP)	●使用料単価を国が示す適正な使用料の基準である150円/m ³ とする >経費回収率は100%となる。 >収支が均衡する（一般会計補助金がゼロの見込み）	6, 0 9 8 円 (+1,478円)
C 案	179.3円/m ³ (5 7 %UP)	●総括原価に合わせる >経費回収率は118%となる。 >ただし、現行からの改定率が著しく高い	7, 2 5 3 円 (+2,633円)

下水道使用料改定案 (2/2)



次回 第3回鴻巣市上下水道事業運営審議会

予定 令和7年10月10日（金）
午前10：00～

内容 ・使用料の現状分析
・使用料体系の検討

